



省エネ・省資源活動

リサイクルボックスで回収した再生紙などで作った省資源製品を、店内で使用しています。
また、使用していない場所の電気を消灯したり、冷凍冷蔵コーナーに節電用のナイトカバーを付けるなど、日頃の活動の中で省エネに努めています。

事務用品の再生製品利用

文房具・名刺・トイレットペーパー・チラシなどには再生製品を使用しています。特にトイレットペーパーには、お客様がリサイクルボックスにお持ちいただいた、牛乳パックを含んだ再生紙が使用されています。

消灯の義務づけ

事務所、社内では使用していない場所での消灯を義務づけています。

ナイトカバーの導入

閉店後、省エネルギーのため、冷凍冷蔵コーナーにはナイトカバーをつけ消費電力の削減に努めています。

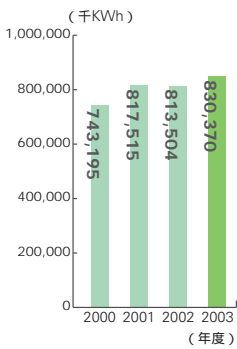


トイレの節水

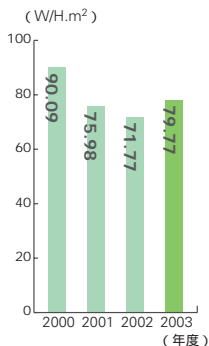
流量を調整することにより、節水に努めています。



電気使用量



単位面積時間当たり電気使用量

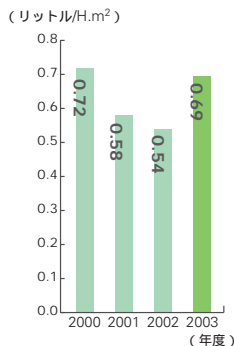


照明器具に省エネシステムを導入することで、省エネを図りましたが、営業時間延長などの影響で増加しました。

水道使用量

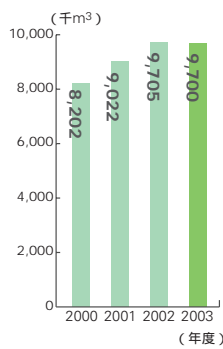


単位面積時間当たり水道使用量

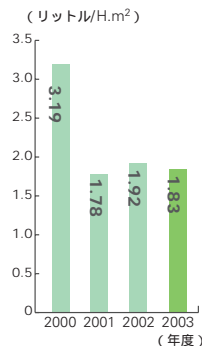


節水システムを導入することで水道の使用量を節約しましたが、営業時間延長などの影響で増加しました。

ガス使用量

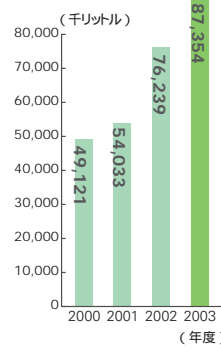


単位面積時間当たりガス使用量

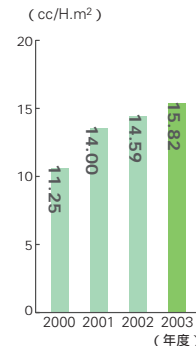


新店舗から自家発電に切り替えたことにより、石油の使用量は増加しました。

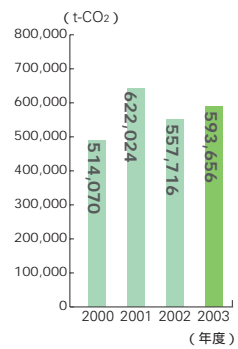
石油使用量



単位面積時間当たり石油使用量



二酸化炭素排出量



「環境レポート2002」までは炭素換算値で示しておりましたが、「環境レポート2003」より二酸化炭素換算値で示しております。

2002年からほとんどの店舗で営業日を増やし営業時間を延長しているため、使用量が増加したと考えられます。

データは、各年度ともユニー(株)当年2月21日～翌年2月20日までのものです。